ステップ名称		入院日	手術当日	手術当日	手術後 1日目	手術後 2日目	
ハノノ口仰		1日目		1目	3日目	手術後 2日日 4日目	
			手術前	手術後			
合併症	自覚症状				■苦痛・創部痛のコントロールができる	■苦痛・創部痛のコントロールができる	
	客観的観察			■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	
患者状態	症状			■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	
总有认态	1			■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	
	活動			■術後の安静が守れる	■ADLの拡大に努める	■ADLの拡大に努める	
生活動作	活動				■早期離床ができる		
生活動作					■スムーズに排尿できる		
	排便・排尿			■水分摂取ができる	■食事摂取ができる		
	経口		■手術前の絶飲食が守れる	TAN BRANCE OF	E PRANT CE O		
			■手術の心構えができている				
	術前		■不安の内容を表出できる				
	נים ניון		■予定通り手術を受けることができる				
			■手術に対する準備ができる				
			■手術に対する不安を軽減できる				
	45.14			■創部感染を起こさない	■創部感染を起こさない	■創部感染を起こさない	
	術後						
	退院時						
知識・理解		■入院環境に慣れ、手術の受け入れ					
		ができる					
		■本人及び家族が治療計画を理解している					
		・新規-評価基準					
	入院時	■本人及び家族が手術・麻酔について理解している					
		■手術の必要性・危険性について理					
		解している					
		■乳房切除の必要性を理解している					
	検査後		■異常の早期発見と対処ができる		■異常の早期発見と対処ができる	■異常の早期発見と対処ができる	
	第n病日						
		疼痛	疼痛	浸出液	浸出液	浸出液	
		不安	不安	疼痛 不安	疼痛 不安	疼痛 不安	
観察項目				出血 (創部)	腫脹	ドレーン排液量	
				腫脹 ドレーン排液量	ドレーン排液量 ドレーン排液性状	ドレーン排液性状 出血 (創部)	
				ドレーン排液性状 浮腫	出血(創部) 浮腫	しびれ 浮腫	
検査結果				/TILE	<b>/</b>	<i> </i>	
		普通食 2 1時より絶食	絶飲食	帰室後5時間後 以降 診察後 出血なければ 少	回診後、出血なければ朝から食事	普通食	
食事			手術室搬入の3時間前から	量飲水	開始 BMI:30以上の患者様は、術		
		-	絶飲		後栄養	-	
安静度		病院内フリー	病棟内フリー	ベッド上安静	棟内フリー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	病院内フリー	
排泄				翌朝まで尿測(膀胱留置カテーテ	膀胱留置カテーテル抜去 自尿確認(自尿あれば尿測		
		シャワー浴(自宅で入浴し		川.揉孔由)	清拭	清拭	
清潔		てから 入院予定。希望あればシャ			<u> </u>	J	
検査		術前一般検査の確認		手術室にて胸写(ポータブ ル撮影		血液検査	
			下肢弾性ストッキング・T 字帯着	術後何度か回診にDr来ます	回診(8時頃、Dr来棟) 回診後、フットポンプ・モニター	回診、創観察	
			n n	観察のたび創部圧迫ガーゼ	OFF  グバイタルサイン3検		
				外し後	7.17/2713018		
治療処置				出血の有無組容 術後パイタルサイン6検 (帰室時			
				、30分後、1時間後、2 時間後			
				術後心電図モニター・フットポン			
	1	持参薬の確認(術前内服薬	必要な持参薬は朝のみ服用		必要な持参薬開始		
		も含め ) 眠前 リスミー 1 T+セン	(6~7時頃)	<ul><li>末梢輸液は回診時までキープ</li><li>①ソルアセトF 500ml+カ</li></ul>			
		既削 リスミー 1 1 + セン ノシド 2 T内服		リソルアセトF 500m1+カ ルパゾ クロムスルホン酸Na静注			
薬剤		2 1 P4 / IX		50mg1管			
				+トランサミン 1 A 100ml/h (乳房全摘の場合は、止血			
				(乳房至摘の場合は、止血 剤混注 )			
				②YDyリターT3号500m I 80ml/h			
	Ī		≪末梢側管>	OUIII1/11	回診後、出血なければ点滴		
			47-705-1-04-11				
					終了し 抜針		
			ゼファゾリンナトリウム1g 2V+ 生食2ポート100ml 手術前抗生剤は搬入30分		接針		
			<ul><li>ダ セファゾリンナトリウム1g</li><li>2V+</li><li>生食2ポート100ml</li></ul>		終了し 抜針		

	↑ 入院オリエンテーション	必要物品の確認	術後家族への説明 (OPE室		
	リスト バンド装着・ネーム表示・		( <u></u> ) の説明 室)		
	入院時		Ξ,		
	手術物品確認 (バストバン	□意書確認(組織依頼書も			
	○ ド・T 字帯)				
説明・指導	□ OPオリエンテーション・看	M3至 1497			
	護計画				
	立案の説明施行(バストバ				
	患肢測定(術後の患肢安静 につい				
	(ア可動域)				
	身長・体重測定				
	疼痛 浸出	疼痛 浸出	疹痛 浸出	参 疼痛  浸出	⇒ 疼痛  浸出
	患側上肢の神経症状	患側上肢の神経症状	患側上肢の神経症状	患側上肢の神経症状	患側上肢の神経症状
	食事摂取量	手術に関する不安の有無	手術に関する不安の有無	手術に関する不安の有無	手術に関する不安の有無 睡眠
	入院、手術に関する不安の 有無	睡眠	睡眠	睡眠	<b>世</b> 眂
	12711		□ 麻酔覚醒	♬ 創痛	♬ 創痛
			創痛	創部浸出液の有無	創部浸出液の有無
			創部浸出液の有無 睡眠	患側のむくみ 患側のしびれ	患側のむくみ 患側のしびれ
観察			ドレーン排液性状・量	退院後の生活についての不	退院後の生活についての不
			呼吸器合併症の有無	安表出	安表出
			不安言動	患側の運動	患側の運動
			1		
					l I
			1		
糖尿病					
	手術承諾書				
	入院診療計画書				
書類	輸血承諾書				
	麻酔同意書				
	日常生活自立度チェックシート				
手術	<u> </u>				
リハビリ	<b>ニ</b> リハビリ			リハビリ開始	
カルテ					
転倒・転落					
自己管理					
	血圧 160/mmHg以上 ①74 ロジピン		血圧 150/mmHg以上 ニカルジビン 原	疼痛時 アセリオ静注液1000mg 1,000m	疼痛時 アセリオ静注液1000mg 1,000m
	5mg 1T ②フランドールテーブ		液 2ml/h 開始	g100mL 1袋	g100mL 1袋
	40mg 1		血圧 155/mmHg以上で 1ml/hずつup		
	枚 ③Dr call 血圧 85/mmHg以下		( 最大6ml/hまで)		
	Drcall		厳人のIII/ H ま C/ 血圧 120/mmHg以下で 1ml/hずつ		
	発熱時・疼痛時 カロ		疼痛時 アセリオ静注液1000mg	疼痛時 アデフロニックズポ50 50mg	
	ナール20		1,000m g100mL 1袋	1個 6時間あけて	1個 6時間あけて (喘息・潰瘍ある時は使用禁)
	Omg 2錠 		•	(喘息・潰瘍ある時は使用禁) 発熱時 (38℃以上) アセリオ静注	(幅点・損傷のる時は使用票) 発熱時(38℃以上) アセリオ静注
	注10mg		1個 6時間あけて	液1	液1
	「テバ」 0.5%2mL		(喘息・潰瘍ある時は使用禁)	000mg 1,000mg100mL 1袋	000mg 1,000mg100mL 1袋
	不眠時 デエビゴ 1錠		発熱時 (38℃以上) アセリオ静注	発熱時 (38°C以上) アデフロニッ	発熱時 (38℃以上) アデフロニッ
8 th td + 16 =	不眠時 ラメルテオン8mg 1錠		液1 発熱時 (38℃以上) アデフロニッ	ク   不眠時 デエビゴ 1錠	ク 不眠時 デエビゴ 1錠
条件付き指示	I-ALEG ファルノカンOIII B 「駐		2	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1 mars / 1 ME
			不眠時 デエビゴ 1錠	不眠時 ラメルテオン8mg 1錠	不眠時 ラメルテオン8mg 1錠
			不眠時 ラメルテオン8mg 1錠	不穏時 アタラックスP 25mg 1A静	不穏時 アタラックスP 25mg 1A静
			不穏時 アタラックスP 25mg 1A静	 不穏時 セレネース 1/2A 静注	 不穏時 セレネース 1/2A 静注
			注	(合	(合
			不穏時 セレネース 1/2A 静注 (合	不穏時 リスペリドン内用液1mg/mL 「M	不穏時 リスペリドン内用液1mg/mL 「M
			不穏時 リスペリドン内用液1mg/mL	「呱気時 メトクロプラミド注10mg	'M 嘔気時 メトクロプラミド注10mg
			イ信号 リスペットン内用/g ling/iiii	「テ	個式時 メドクロンフミド注Tollig  「テ
			嘔気時 メトクロプラミド注10mg	便秘時 センノシド12mg 2錠	便秘時 センノシド12mg 2錠
1			「テ		
		1	便秘時 センノシド12mg 2錠	I and the second	1
			尿量 (200ml/6 h r 以下) ①ソルデ		

*## 100	手術後 4日目	工作体「口口	工作体《口口
手術後 3日目		手術後 5日目	手術後 6日目
5日目	6日目	7日目	8日目
■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	■創部の発赤・腫脹がない	
■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	■創痛コントロールができている	
一	■ 耐痛コンドロ ががてさている	画刷網コントロ かがてさている	
■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	■指示された安静が守られている	
■創部感染を起こさない	■乳房切除後のリハピリの必要性につい	■乳房切除後のリハビリの必要性につい	
- WIND WEIGHT CARE.	て理解ができる	て理解ができる	
			■退院後の留意点が理解できる
			・新規-評価基準
			■退院に対して不安がない
			・新規-評価基準
			■問題なく退院できる
疼痛 (創部)	疼痛 (創部)	疼痛(創部)	疼痛 (創部)
<b>                                      </b>		終補 (副部) 腫脹	
しびれ	しびれ	しびれ	しびれ
ドレーン排液性状	ドレーン排液性状	ドレーン排液性状	浮腫
ドレーン排液量	ドレーン排液量	ドレーン排液量	ドレーン排液性状
浮腫	浮腫	浮腫	ドレーン排液量
出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)	出血(創部)
普通食	普通食	普通食	普通食
<u> </u>			
病院内フリー	病院内フリー	焼 病院内フリー	病院内フリー
<u>•</u>	<sub>.</sub> • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	<u></u>	<u></u>
清拭・洗髪	清拭	清拭	ドレーン抜去後シャワー浴
血液検査			
同於 劍組宛	自於 劍組索	同於 劍銀房	£1,_>.₩±≠₩₩
回診、創観察	回診、創観察	回診、創観察	ドレーン抜去を検討 (1日ドレーン量20ml以
			下が2
	i		

						2	退院指導(次回予約日の説 明)
							***
		-					
	疼痛	⇒	疼痛	⇒ _	疼痛	<b>➡</b>	疼痛
	浸出 患側上肢の神経症状		浸出 患側上肢の神経症状	i	浸出 患側上肢の神経症状	i	浸出 患側上肢の神経症状
	手術に関する不安の有無		手術に関する不安の有無		手術に関する不安の有無		手術に関する不安の有無
	睡眠		睡眠		睡眠		睡眠
⇒	創痛	⇒	創痛	⇒ _	創痛	⇒ _	創痛
i	創部浸出液の有無 患側のむくみ		創部浸出液の有無 患側のむくみ	1	創部浸出液の有無 患側のむくみ	1	創部浸出液の有無 患側のむくみ
	患側のしびれ		患側のしびれ		患側のしびれ		患側のしびれ
	退院後の生活についての不 安表出		退院後の生活についての不 安表出		退院後の生活についての不 安表出		退院後の生活についての不 安表出
	患側の運動		患側の運動		患側の運動		患側の運動
2	創痛 創部浸出液の有無		創痛 創部浸出液の有無				
9	患側のむくみ	9	患側のむくみ				
	患側のしびれ 退院後の生活についての不		患側のしびれ 退院後の生活についての不				
	安表出		安表出				
	患側の運動		患側の運動				
		-					
				l			
L							
				l			
-		<del>                                     </del>					
				l			
<u> </u>		<u> </u>					
<b>—</b>		-					
疼痛時	アセリナ終注法1000mg	夜夜吐	アセリナ熱注流1000mg	疫疫味	アセリナ熱注法1000mg	夜空吐	アセリナ熱注流1000mg
1, 000m	アセリオ静注液1000mg	疼痛時 1,000m	アセリオ静注液1000mg	疼痛時 1,000m	アセリオ静注液1000mg	疼痛時 1,000m	アセリオ静注液1000mg
g100mL	1袋	g100mL	1袋	g100mL	1袋	g100mL	1袋
疼痛時	アデフロニックズポ50 50mg	疼痛時	アデフロニックズポ50 50mg	疼痛時	アデフロニックズポ50 50mg	疼痛時	アデフロニックズポ50 50mg
1個	6時間あけて	1個	6時間あけて	1個	6時間あけて	1個	6時間あけて
	・潰瘍ある時は使用禁) (38℃以上) アセリオ静注		・潰瘍ある時は使用禁) (38℃以上) アセリオ静注		・潰瘍ある時は使用禁) (38℃以上) アセリオ静注		・潰瘍ある時は使用禁) (38℃以上) アセリオ静注
液1		液1		液1		液1	
	I,000mg100mL 1袋 (38℃以上) アデフロニッ		1,000mg100mL 1袋 (38℃以上) アデフロニッ		,000mg100mL 1袋 (38℃以上) アデフロニッ		I,000mg100mL 1袋 (38℃以上) アデフロニッ
カ級時	(00 0 MI) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	カポー	(00 OMI) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	カポーク	(00 OMI) / / / / III	カポロザ	(00 0 MI) / / / / III
不眠時	デエビゴ 1錠	不眠時	デエビゴ 1錠	不眠時	デエビゴ 1錠	不眠時	デエビゴ 1錠
不眠時	ラメルテオン8mg 1錠	不眠時	ラメルテオン8mg 1錠	不眠時	ラメルテオン8mg 1錠	不眠時	ラメルテオン8mg 1錠
			アタラックスP 25mg 1A静				
	セレネース 1/2A 静注	不穏時	セレネース 1/2A 静注	· 不穏時	セレネース 1/2A 静注	不穏時	
(合		(合		(合	11 = -0.11 10, -1 = -1.	(合	
不穏時 「M	リスペリドン内用液1mg/mL	不穏時 「M	リスペリドン内用液1mg/mL	不穏時 「M	リスペリドン内用液1mg/mL	不穏時 「M	リスペリドン内用液1mg/mL
■気時 「テ	メトクロプラミド注10mg	嘔気時	メトクロプラミド注10mg	嘔気時	メトクロプラミド注10mg	嘔気時 「テ	メトクロプラミド注10mg
		「テ		「テ	La. 12.1910 0 00		L3. 13. 1810 - AM
便秘時	センノシド12mg 2錠	使秘時	センノシド12mg 2錠	使秘時	センノシド12mg 2錠	便秘時	センノシド12mg 2錠
_							